

Gen3™ Heart elevator

A platform for possibility

機械室レスフラットベルト式
4人乗り中低層住宅用エレベーター

OTIS



A FULLY CONNECTED PLATFORM



A platform for possibility

限りない可能性の追求

あらゆるものがつながるデジタル社会。住む、働く、遊ぶ場面で便利、簡単、新たな楽しさなどをもたらします。エレベーターもネットワークにつながることで、これまでにない乗り方や利用方法などを提供します。Gen3™ Heartエレベーターはオーチスがエレベーター業界のパイオニアとして生み出した、デジタル社会に適応した次世代エレベーターです。

Gen3™ Heartエレベーターは、ネットワークに常時接続されたIoTデジタルプラットフォームを兼ね備えたことで、機能性、信頼性を更に向上させ、利用者、管理者、オーナーの方へ新たな体感をお届けします。



EXPERIENCES. (つながる) **ADVANCED.**

最新のコネクテッドテクノロジーにより、リアルタイムでエレベーターの利用状況の確認、ロボットとの接続や、スマートフォンでエレベーターを呼ぶ事などが可能です。「つながる」を実現します。



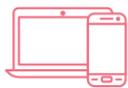
RELIABILITY. (信頼性) **ADVANCED.**

突然の災害や非常時にも対応できるエレベーター設計です。



HEALTH & SAFETY. (安全・快適) **ADVANCED.**

Gen3™ Heartエレベーターはすべての利用者へ安全で快適な空間を提供します。



SERVICE. (サービス) **ADVANCED.**

Otis ONE™ サービスは、お客様は常にリアルタイムの情報を確認でき、当社のサービスエンジニアはより精度の高い予防保全が可能になります。



PEOPLE FIRST (人にやさしい)

Gen3™ Heartエレベーターは、ご利用者・管理者・オーナーの方々を中心に考えられた新たな使用方法、イノベティブなソリューションを提供します。



READY FOR WHAT'S NEXT (先進性)

Otis ONE™ サービスは、さまざまなIoT機器や他のデジタルプラットフォームと容易につながります。



EFFICIENCY ALWAYS (エコロジー)

Gen3™ Heartエレベーターは、エネルギー効率が高く、二酸化炭素排出量の削減に寄与します。

全てはお客様の 満足のために

エレベーターに求められるさまざまなニーズに応えるために、Gen3™ Heartエレベーターは、従来のワイヤーロープに替わる「フラットベルト」による駆動方式を採用。オーチスが世界に先駆けて開発した「フラットベルト」は、信頼性、環境性を大きく向上させ、新たなスタンダードエレベーターを実現しました。

+ フラットベルト

エレベーターに求められる課題を解決するために生まれたのが、従来のワイヤーロープに代わる「フラットベルト」です。ワイヤーロープでは必要不可欠だったオイルが不要になりました。また、フラットベルトは耐久性、屈曲性に優れ、従来のワイヤーロープに比べ約2倍*の長寿命です。

* 当社内の試験基準で実施し比較した結果。エレベーターの設置環境や使用状況により異なります。

+ ピット深さ 950 mm

フラットベルトを採用することで、かごとベルトを支える綱車の小型化に成功。ピット深さ950mmを実現しました。

+ ペンシル型巻上機

フラットベルトを採用することで巻上機の小型軽量化が可能になり建物への負担も軽減します。さらに密閉式ベアリングの採用でグリースの補給も不要となり、省資源で環境に配慮した製品を実現しました。また、昇降路上部に設置されているため、豪雨等でピットに水が流れ込んだ場合でも被害を最小限にできます。

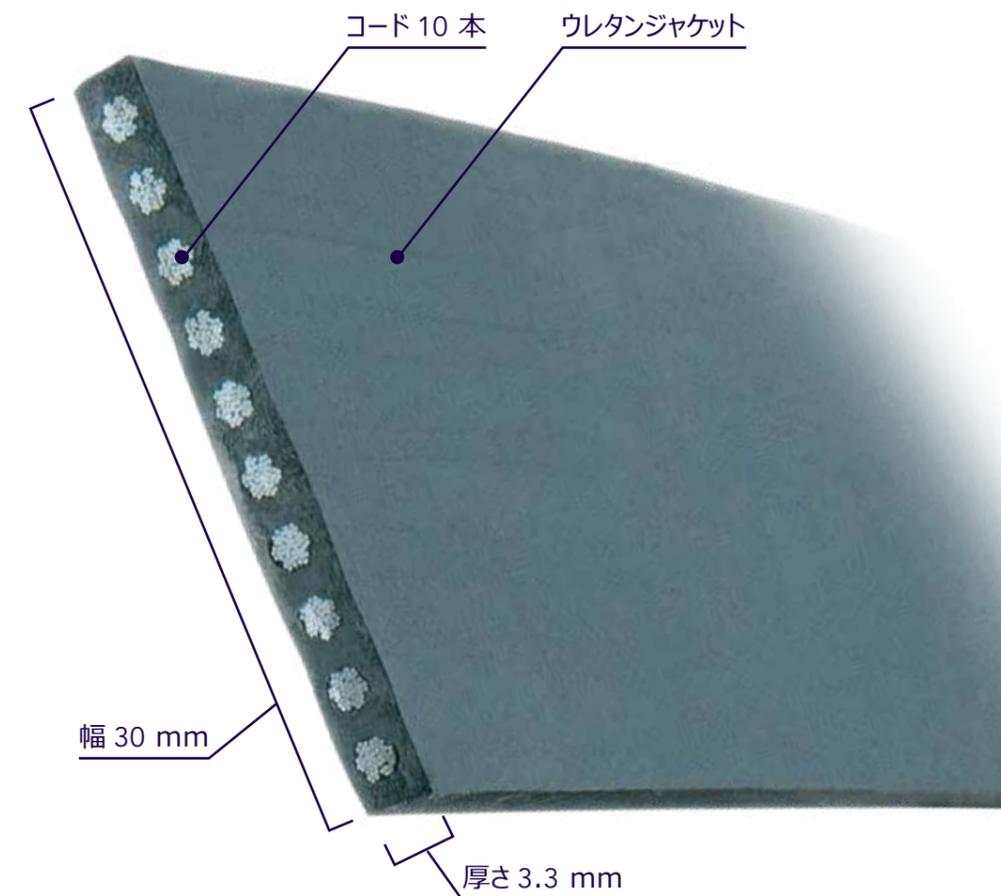


フラットベルト

厚さ
3.3 mm

オイル
不要

機械
監視



従来のワイヤーロープ



直径
12mm

オイル
必要

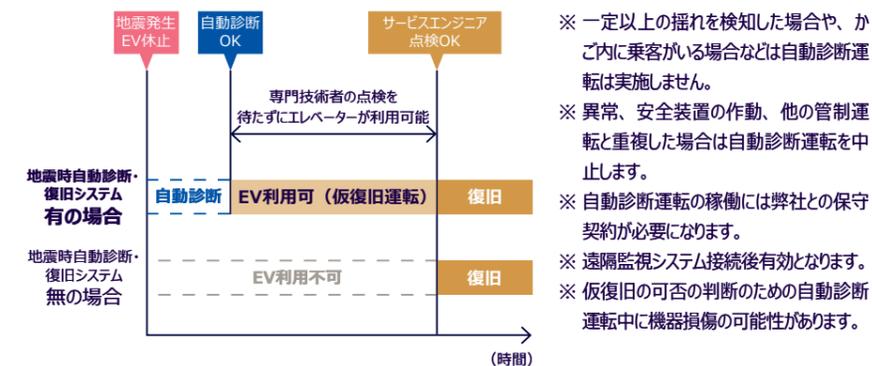
人的
点検

信頼性

地震時自動診断・復旧システム、パルスシステム、クラウン効果により信頼性、安全性をさらに高めました。

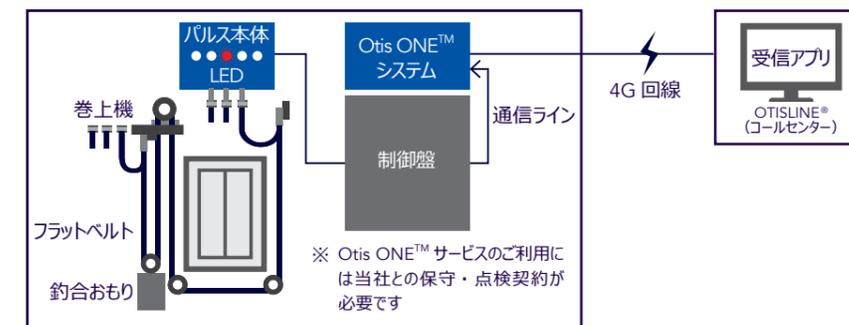
+ 地震時自動診断・復旧システム

震度4相当の地震の場合に地震時管制運転が完了し、休止しているエレベーターをサービスエンジニアの点検・復旧を待たずエレベーター自身が自動診断運転を実施。仮復旧運転でご利用いただけます。



+ パルスシステム (フラットベルト検査装置)

パルスシステムは、フラットベルト内の素線に通電することで継続的に電気抵抗値を測定し、疲労・断線などの状態をLEDの点滅により表示します。さらに Otis ONE™ サービスを組み合わせることで、OTISLINE® (コールセンター) がフラットベルトを24時間365日監視します。



+ クラウン効果

フラットベルトの綱車は中央部と両端部に直径差があり回転中に速度差が生じます。この回転速度差により、エレベーターの揺れ等によりベルト位置が動いた場合でも速度の速い中央部へ自動的にベルトが戻り、地震等の際にベルト外れの故障予防に効果があります。この速度の速い中央部へ自動的にベルトが戻ることを「クラウン効果」と呼びます。

フラットベルトが揺れた場合



東日本大震災および熊本地震では、フラットベルトが外れたことによる故障の通報件数 0 ※

※ フラットベルトの綱車外れ、損傷、損害件数 (当社調べ、東北支店、九州支店管轄物件)。

環境性

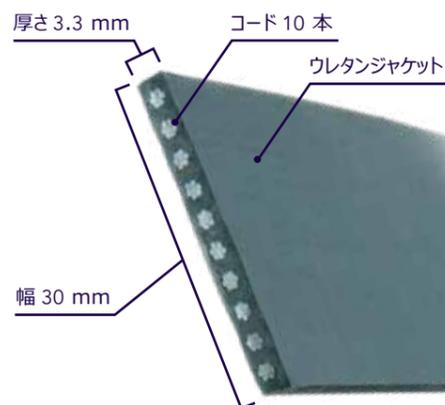
フラットベルト、ペンシル型巻上機に加え、芯材に油を使用しないHDPE*ガバナーロープ、給油不要のコンパクトローラーガイドを採用し、耐久性や省エネルギーなどの向上を通じて環境保全に貢献します。

+ 完全給油不要

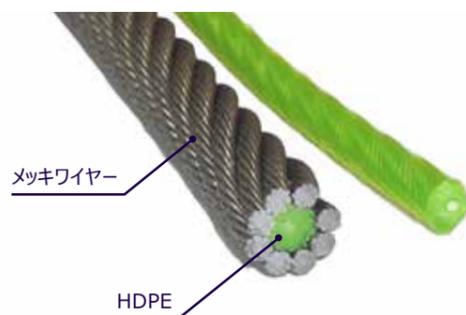
ZERO

給油不要のフラットベルトに加え、コンパクトローラーガイドとHDPEを使用したガバナーロープにより、完全給油不要のエレベーターとして生まれ変わりました。

フラットベルト



ガバナーロープ



コンパクトローラーガイド



株式会社ユーエイ社と
共同特許取得済
特許第 6716843 号

GHG^{※1} Reduction

温室効果ガス削減への取組み

オーチスでは温室効果ガス排出量の削減に取り組んでいます。Gen3™エレベーターをはじめ、オーチスでは電気3輪スクーターやハイブリッドカーの導入、デジタル化による不要なサービス訪問の削減、工場やその他の施設での再生可能エネルギーの利用拡大など、様々な取り組みを行っています。

+

Gen3™ エレベーター

Gen3™エレベーターは回生電力にて消費電力を削減するRegen®ドライブや完全給油不要のシステムを採用しています。

+

業務車両

二酸化炭素排出の少ないハイブリッド車や軽自動車への切り替え、EVバイクを全国の拠点に導入する取り組みを進めています。

+

オフィスの最適化

サテライトオフィスや在宅勤務等、多様な働き方を推進するとともに、オフィススペースを最適化。その結果、オフィス全体のGHG排出量を9%削減しました^{※2}。

+

太陽光発電

芝山事業所に太陽光パネルを拡張設置致しました。事業所全体の年間電力量の約2割を太陽光発電でまかなうことが可能になりました^{※2}。

※1 温室効果ガス
※2 当社調べ

Otis ONE™ service

Otis ONE™サービスは、リアルタイムにエレベーターデータを収集し、新たな価値を創造するIoTプラットフォームを用いたサービスです。常時遠隔監視を行うとともに、遠隔診断機能により、エレベーターを自動診断致します。また、カスタマーポータルを通じて、エレベーターの状況を視覚的に確認することができます。

+ 遠隔監視・診断サービス

エレベーターを見守りながらサービスエンジニアの定期点検に加え遠隔で点検し、常時見守るホームドクターです。

● 遠隔リアルタイム監視・通話

エレベーターを24時間365日体制で監視し、エレベーターとOTISLINE®（コールセンター）をインターネット回線で結びオペレーターと直接通話を可能にします。また故障発生の前に異常信号をキャッチします。

● 遠隔点検診断

毎月、利用者の少ない時間帯に遠隔制御でエレベーターを自動診断します。遠隔診断で収集したデータはトラブルの予知予防や定期的な訪問点検の際のメンテナンスに活用します。エレベーターを作業停止せずに診断できるためご利用者様にご迷惑をかけません。

+ 遠隔修理・設定変更サービス

遠隔技術者は、IoTデータにより故障の原因を診断・分析し、サービスエンジニアの派遣や到着後の修理指示をすることで、エレベーターの停止時間を大幅に削減します。

+ 遠隔救出サービス

万一の閉じ込め故障の際、遠隔操作を行うことにより、サービスエンジニアの到着前に利用者の救出を図ります。

※ インターネット回線のトラブル、安全装置の作動等により遠隔救出できない場合があります。
※ オプション契約となります。

+ 災害サービス

地震によるエレベーターの休止・復旧状況をSMS/e-mailで自動配信致します。また浸水の恐れがある場合、お客様からのご依頼により、遠隔操作でかごの待機階を変更致します。

+ 情報配信サービス

万一のトラブルでエレベーターが故障停止した際はSMS/e-mailでお知らせ致します。その後、復旧のお知らせも行います。

+ カスタマーポータル

お客様のエレベーターの運転状態をパソコンやモバイルデバイスから専用のウェブポータルにてご確認ください。エレベーターの故障停止状態や地震による休止状態をいつでもどこからでも確認いただけます。また、点検作業履歴や遠隔診断レポートもご覧いただけるサービスです。

カスタマーポータル

いつでもどこからでも、エレベーターの点検作業状況、ご利用状況、及び運行状態をパソコンやモバイルデバイスでご確認いただけます。

※ パソコンやモバイルデバイスおよび通信費用は、お客様のご負担となります。

+ エレベーターの運行状態表示

3つの閲覧モードでお客様のエレベーターの運行状態（正常サービス中、故障停止中などの状態）をご確認いただけます。

A: マップビューモード



B: テーブルビューモード



C: ユニットビューモード



A: マップビューモード

エレベーターの運行状態を地図上に表示します。災害時にエレベーターの休止状態を視覚的に把握することができます。

B: テーブルビューモード

エレベーターの運行状態を一覧表示できます。フィルター選択したエレベーターを一覧表示・出力いただけます。

C: ユニットビューモード

現在のエレベーターの階床・移動方向および運行状態をご確認いただけます。稼働状況（起動回数・ドア開閉回数）をグラフにて表示し、管理のサポートをします。

+ 作業状況・履歴

点検、修理等の開始・終了などの状況や作業履歴を閲覧できます。

+ ご利用状況

月別の出勤要請回数、エレベーター稼働率を閲覧・ダウンロードすることができます。

+ 遠隔診断レポート

診断結果を遠隔報告書として、カスタマーポータルサイトに掲載いたします。管理者様は、閲覧・ダウンロードすることができます。



eCall™ Plus アプリ 有償付加仕様

eCall™ Plus アプリは、スマートフォンによるタッチレスでのエレベーターの利用を実現しました。乗場ボタンやかご内の行先階ボタンに触ることなく、スマートフォンひとつでエレベーターをご利用いただけます。

- ・通信費は別途必要になります。
- ・利用建物エレベータの継続認証のため、定期的にインターネット通信が必要となります。
- ・海外からの SMS を受信可能な設定にしてください。
- ・ご利用には弊社とのエレベーター保守・点検契約（有償）が必要になります。



CONVENIENCE

スマートフォンでエレベーターが呼べます



SAFETY

ボタンに触らずエレベーターをご利用いただけます



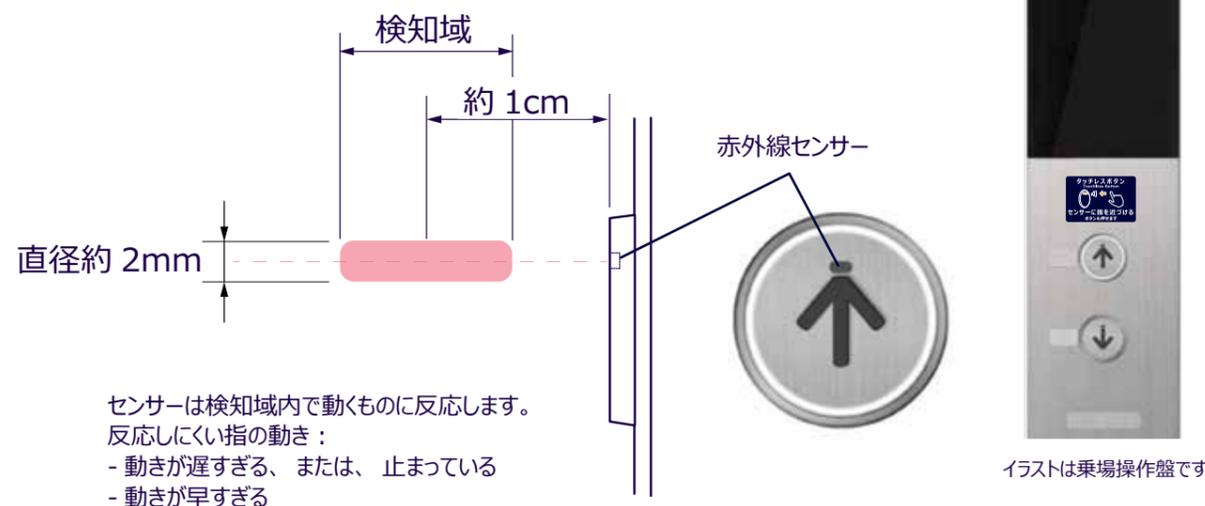
ACCESS

eCall™ Plus アプリへのアクセスは簡単です

タッチレスボタン 有償付加仕様

赤外線センサー付きボタンによりボタンに触れることなく乗場呼び登録、行先階登録が可能です。

- ・ボタンを押してもご利用いただけます。
- ・指を赤外線センサー手前約 1cm 付近まで近づけてください。

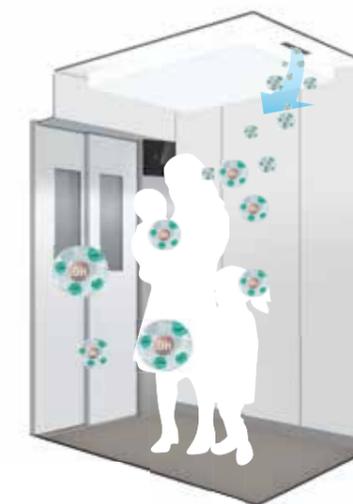


ナノイーX 発生装置

エレベーターの天井裏に、ナノイーX 発生装置を設置し送風機と合わせて使用します。



- ・nanoe、ナノイー及び nanoe マークは、パナソニック ホールディングス株式会社の商標です。
- ・ナノイーX 作動時は、微量のオゾンが発生し特有の臭いがありますが、このオゾンは森林など自然な状態で存在する程度の量ですので人体への影響はありません。
- ・機種によっては設置出来ない場合がございます。詳細は弊社営業担当までお問い合わせください。

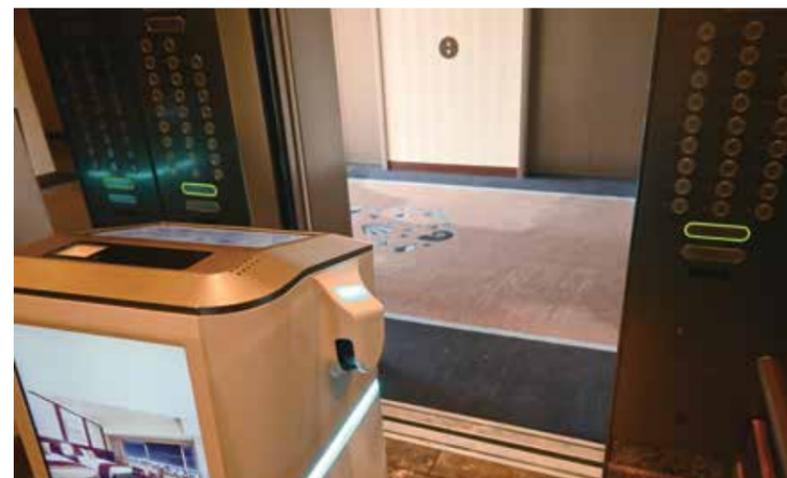


ナノイーX 発生装置使用イメージ図

ロボット連動システム(オーチス・インテグレイテッド・ディスパッチ™ システム)

クラウドを経由して様々なサービスロボットとエレベーターの簡単な連動を実現します。エレベーターとロボットの自由でシームレスな連動により、新しい体験・サービスが提供可能です。

- ・ご利用には弊社とのエレベーター保守・点検契約（有償）が必要になります。



・イラストはあくまでイメージです。図面もしくは現状と異なる場合は、図面もしくは現状が優先となります。

かごコーディネート例



かご内操作盤



インジケータ：ドットマトリックスタイプ
プレート：アルミステンレス調仕上
ボタン：標準ボタン

インジケータ：ドットマトリックスタイプ
プレート：ステンレスヘアライン仕上
ボタン：タッチレスボタン

インジケータ：液晶タイプ
プレート：ステンレスヘアライン仕上
ボタン：タッチレスボタン

天井タイプ	ダウンライト (RLS-4)
かごドア・フェーシャ・かごパネル	ライトグレー (PF-82)
床	ブラウン (FF-115)
操作盤	独立型 (アルミステンレス調仕上)
	ドットマトリックスタイプ 標準ボタン
幅木	軟質ビニル樹脂
防犯窓	付 (標準サイズ)

手すり 有償付加仕様



木製 シルバーライトオーク (HR-WD1)



木製 AG ミディアムオーク (HR-WD2)



ステンレス製

4 か国語表示

(音声アナウンスは有償仕様となります。)

通常時の表示は日本語と英語、非常時の表示は日本語を含む4か国語でご案内します。

通常時
日本語、英語



非常時
日本語、英語、
中国語、韓国語



ボタンタイプ scale : 1/2

標準ボタン
(抗菌仕様 ※ 1)



点灯時



消灯時

タッチレスボタン ※ 2
有償付加仕様



点灯時



消灯時

カラー

かごドア・フェーシャ・かごパネル (化粧鋼板)



ホホワイト (PF-81)



ライトグレー (PF-82)



グレー (PF-83)



ストーングレー (PF-84)



ラインウッド (PF-85)



オークウッド (PF-86)



ダークウッド (PF-87)



サテンブラック (PF-88)

かご床タイル (ビニルタイル 厚さ : 2mm)



クラシックサンド (FF-110)



グレー (FF-114)



ブラウン (FF-115)



ゼブラブラック (FF-113)

※ 1 抗菌仕様は無機抗菌剤を練り込んだ素材を採用し、従来の製品に比べ細菌の増殖割合が100分の1以下の抗菌効果があります。(当社比)

※ 2 ボタンプレート素材はステンレスヘアライン仕上のみとなります。

- ・点字板は有償付加仕様となります。
- ・ボタンサイズは参考値です。図面もしくは現状と異なる場合は、図面もしくは現状が優先となります。
- ・印刷の都合上、実際の色とは若干異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・イラストはあくまでイメージです。図面もしくは現状と異なる場合は、図面もしくは現状が優先となります。

乗場コーディネート例



コーディネート例①

コーディネート例①	
三方枠	そで壁付枠 鋼板塗装仕上 (EF-57 グレー)
乗場ドア	鋼板塗装仕上 (EF-57 グレー)
乗場操作盤	インジケーター一体型 (標準ボタン)
その他	防犯窓 (標準サイズ) インターホン (三方枠組込) <small>有償付加仕様</small>



コーディネート例②

コーディネート例②	
三方枠	小枠 鋼板塗装仕上 (EF-63 ダークブラウン)
乗場ドア	鋼板塗装仕上 (EF-63 ダークブラウン)
乗場操作盤	インジケーター一体型 (標準ボタン)
その他	防犯窓 (標準サイズ)



コーディネート例③

コーディネート例③	
三方枠	広枠 鋼板塗装仕上 (EF-60 ホワイトクリーム)
乗場ドア	鋼板塗装仕上 (EF-60 ホワイトクリーム)
乗場操作盤	インジケーター一体型 (標準ボタン)
その他	防犯窓 (標準サイズ)

乗場操作盤

インジケーター一体型ホールボタン

ボックス無し



①

ボックス有り



③



②



④

No.	インジケータータイプ	プレートタイプ	ボタンタイプ
①	ドットマトリックス	ステンレス ヘアライン仕上 (SUS430 t1.0)	標準ボタン
②	液晶タイプ <small>有償付加仕様</small>		タッチレスボタン <small>有償付加仕様</small>
③	ドットマトリックス	ステンレス ヘアライン仕上 (SUS304 t3.0)	標準ボタン
④	液晶タイプ <small>有償付加仕様</small>	<small>有償付加仕様</small>	タッチレスボタン <small>有償付加仕様</small>

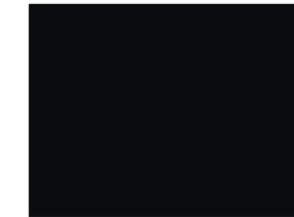
鋼板塗装色 (メラミン焼付塗装^{※1})



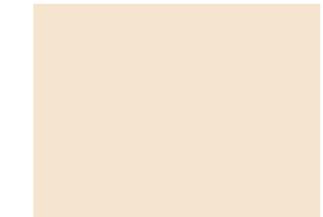
グレー (EF-57)



ダークグレー (EF-58)



チャコールブラック (EF-59)



ホワイトクリーム (EF-60)



パウダーグレー (EF-61)



ガラスグレー (EF-62)



ダークブラウン (EF-63)



ダークネイビー (EF-64)

※1 メラミン焼付塗装は7分ツヤです。
・印刷の都合上、実際の色とは若干異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
・イラストはあくまでイメージです。図面もしくは現状と異なる場合は、図面もしくは現状が優先となります。

仕様一覧

○印は基本仕様 ●印は有償付加仕様

機能			
運転方式	方向性乗合全自動方式	○	
省エネ機能	回生型ドライブ ※1	○	
	待機時省エネ機能	○	
	かご内照明/ファン自動休止	○	
	パーキング運転 (スイッチ)	●	
防災機能	地震時管制運転 (リスタート機能付)	○	
	地震時自動診断・復旧システム ※2	○	
	地震時自動診断・復旧システム (高震度対応) ※2	●	
	火災時管制運転 (自動/手動/接点信号連動)	●	
	停電時自動着床装置 (バッテリー救出運転 乗場位置表示器消灯)	○	
	ピット冠水管制運転	●	
	かご内位置表示器冠水表示	●	
安全機能	管制運転表示灯&ブザー	○	
	戸開走行保護装置 UCMP	○	
	故障時最寄階自動着床 (リカバー走行)	○	
	故障エレベータ切放し	○	
	定員超過防止	○	
	非常停止スイッチ	○	
	戸止めスイッチ	○	
	戸閉不具合保護 (ドア繰り返し開閉機能)	○	
	戸開不具合保護	○	
	戸閉不能防止	●	
	機械式ドアセーフティシュー	○	
	多光軸ドアセンサー (機械式セーフティシュー付)	●	
	光電式ドアセンサー (2ビーム)	●	
	煙感知器点検口スイッチ	○	
	快適機能	ナノイ-X発生装置 ※3	○
		ロボット運動システム (オーチス・インテグレイテッド・ディスパッチ™システム) ※4	○
		eCall™ Plus	●
BGMスピーカー (兼非常用スピーカー)		●	
防犯機能	防犯運転 (各階強制停止)	●	
	防犯ボタン連動運転 (最寄階停止)	●	
	連動ブザー (インターホン・防犯ボタン連動)	●	
	かご内防犯カメラ	●	
便利機能	シーケンシャルスイッチャー	●	
	ドア開閉時間自動調整	○	
	強制戸閉め機能	●	
	かごボタン登録取消機能 (2度押しキャンセル)	●	
	いたずら呼び自動取消機能	○	
	ホームランディング機能	●	
	反転かご呼び自動取消機能	○	
	スクロールメッセージ表示 (ドットインジケータ)	○	
	4カ国語表示 ※5	○	
	4カ国語表示 (音声付) ※5	●	
福祉機能	聴覚障がい者兼用仕様	○	
	音声アナウンス	●	
	かごボタン発音	●	
保守機能	エレベーター遠隔点検、救出、監視 (システムインターフェイス) ※6	○	
	フラットベルト検査装置 (パルスシステム) ※7	○	
その他	インターホン	○	
	エレベーター故障信号接点出力	●	
	無電圧 A 接点出力	●	
	絶縁トランス	●	

意匠					
かご	天井タイプ	ダウンライト (RLS-4)		○	
	天井照明	LED		○	
	かごドア、パネル	化粧鋼板		○	
	幅木	軟質ビニル樹脂			○
		ステンレスヘアライン仕上			●
	敷居	アルミニウム製			○
		ステンレス製			●
	床	ビニルタイル (厚さ: 2mm)		○	
		木製 シルバーライトオーク (HR-WD1)		●	
	手すり	木製 AG ミディアムオーク (HR-WD2)		●	
		ステンレス製		●	
				●	
	荷摺鏡	ステンレスヘアライン仕上 (床面より 300mm)		●	
		フロートガラスミラー、ステンレスミラー		●	
操作盤	たて型	独立型 ※8	○		
		フェースプレートタイプ	アルミステンレス調仕上	○	
	インジケータタイプ	ドットマトリックス	○		
		液晶タイプ	●		
	ボタンタイプ	標準ボタン (抗菌仕様)	○		
		タッチレスボタン	●		
点灯色	ホワイト		○		
その他	保護幕 (マグネット式)、デザイン保護幕 (マグネット式)		●		
	床マット		●		
	点字板		●		
三方枠	形状	そで壁付枠	○		
		小枠	○		
		広枠	○		
	鋼板塗装仕上 (標準色) ※9		○		
	ステンレスヘアライン仕上		●		
乗場ドア	鋼板塗装仕上 (標準色) ※9		○		
	ステンレスヘアライン仕上		●		
防犯窓	標準サイズ (200 x 700mm)		○		
乗場	敷居	アルミニウム製		○	
		ステンレス製		●	
	操作盤	形状	インジケータ一体型ホールボタン	○	
			フェースプレートタイプ	ステンレスヘアライン仕上 (SUS430)	○
		ステンレスヘアライン仕上 (SUS304)		●	
		インジケータタイプ	ドットマトリックス	○	
			液晶タイプ	●	
		ボタンタイプ	標準ボタン (抗菌仕様)	○	
	防滴ボタン (抗菌仕様)		●		
	タッチレスボタン			●	
点灯色	ホワイト		○		
その他	遮煙扉対応		●		
	パーキングスイッチ		●		

※1 回生電力は建物の電源設備状況等により、一次側 (建物外部の電力供給ラインをいいます) に戻る場合があります。回生される電力が一次側に戻る事が判明した場合には、お手数ですが弊社までご連絡頂きますようお願いいたします。ご不明点等ございましたら、弊社までお問い合わせいただけますようお願いいたします。
 ※2 本仕様は、弊社遠隔監視システムによりエレベーターの状況把握が必要ですので、弊社との保守契約時にお申しつけください。遠隔監視システム接続後、自動診断・復旧システムは有効となります。
 ※3 nanoe、ナノイ-X及びnanoeマークは、パナソニックホールディングス株式会社の商標です。ナノイ-X作動時は、微量のオゾンが発生し特有の臭いがありますが、このオゾンは森林など自然な状態で存在する程度の量です。人体への影響はありません。
 ※4 ご利用には弊社との保守契約が必要です。
 ※5 たて型操作盤液晶インジケータが必要となります。
 ※6 このシステムをご利用になるには、弊社とのエレベーター保守・点検契約 (有償) が必要です。
 ※7 OTISLINE® (コールセンター) への自動転送には、弊社とのエレベーター保守・点検契約 (有償) が必要です。
 ※8 リターンパネル、出入口柱は化粧鋼板が標準仕様になります (ステンレスは有償付加仕様)。
 ※9 7分ツヤです。

標準据付図

エレベーター寸法、反力、電源一覧 (RC造)

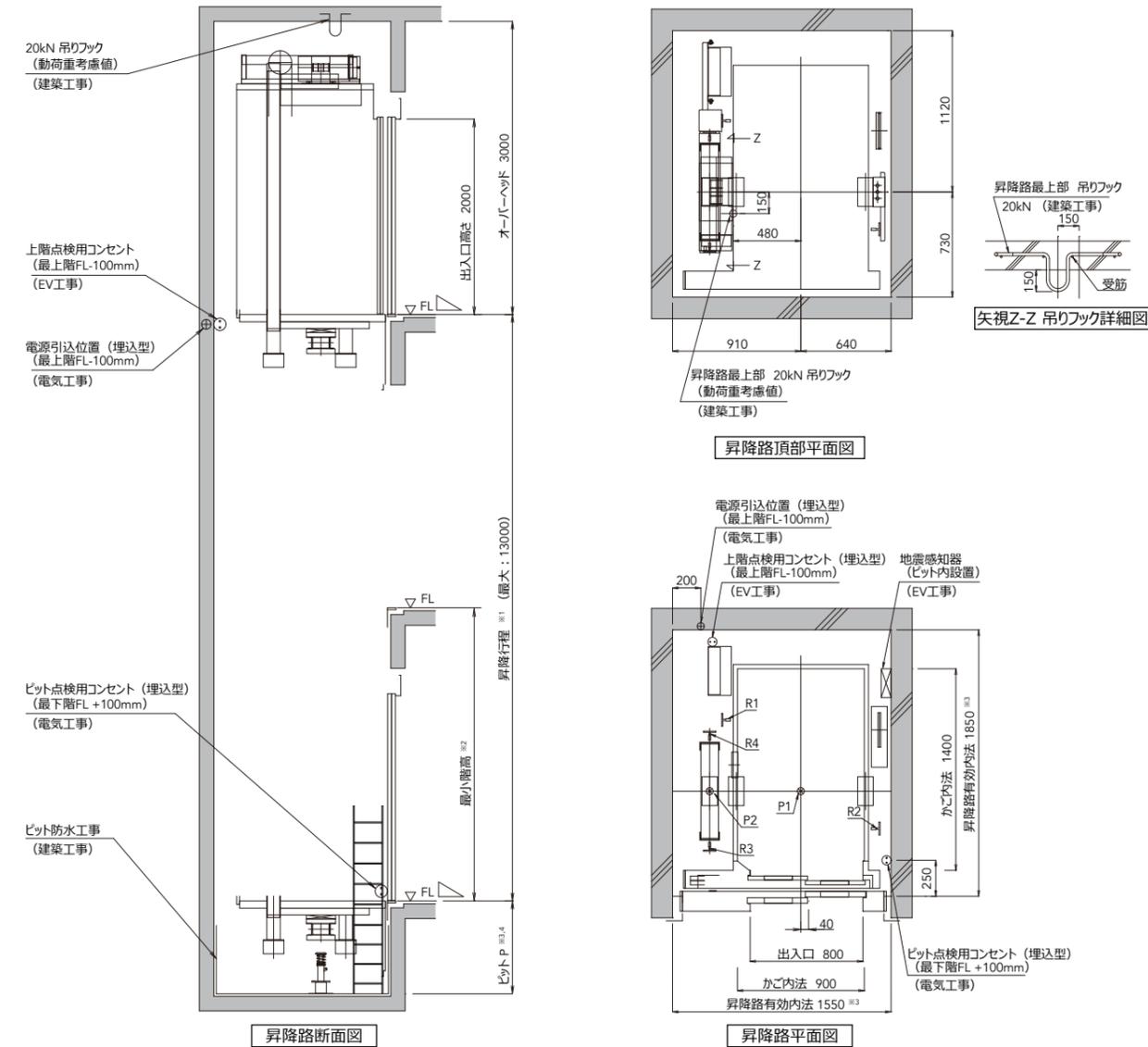


表1 最小階高 (mm)

扉仕様	床仕上高さ	最小階高
普通 / 遮煙	30 ~ 50 以下	2580
	51 ~ 110 以下 ※ 5	2655

表2 レール最大取付間隔、水平荷重 ※ 7

機種名	最大レール取付間隔 (mm)		レール水平荷重 (kN)			
	かご側	おもり側	Q1	Q2	Q3	Q4
MR-4-2S,45	3600	3600	3.1	1.6	4.5	2.3

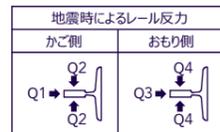


表3 寸法、荷重、電源設備 (200V系) 一覧

機種名	定員 (人)	積載量 (Kg)	速度 (m/min)	オーバーヘッド OH (mm)	ビットP (mm) ※ 4	ビット部衝撃荷重 (kN)		レール下部荷重 (kN)				電動機容量 (kW)	トランス容量 (kVA)	電源側遮断器定格 (A)	動力電源線の最大巨長 (IV/VV線の場合) (m)					接地線サイズ (mm ²)
						P1	P2	R1	R2	R3	R4				5.5 mm ²	8 mm ²	14 mm ²	22 mm ²	38 mm ²	
MR-4-2S,45	4	320	45	3000	950	42	36	4	15	19	19	2.1	2.4	20	107	153	265	409	678	2

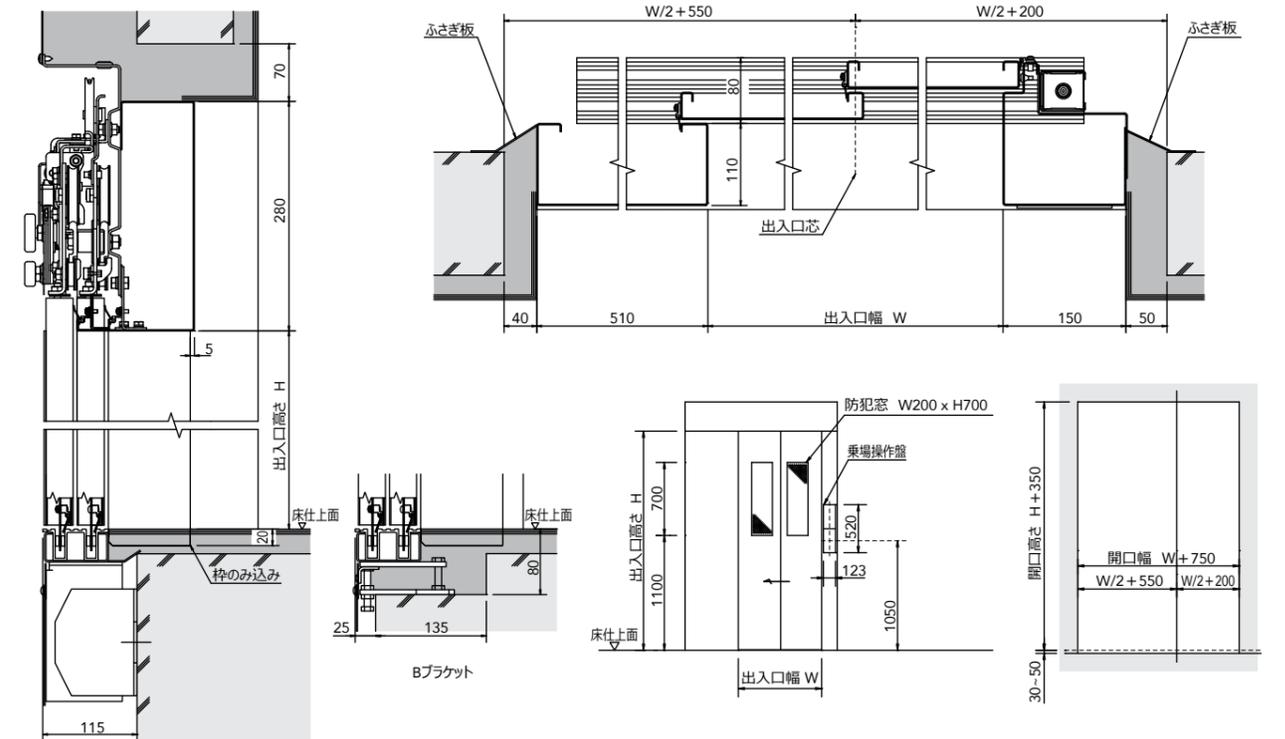
- ※ 1 昇降行程Rが6.4m未満の場合は別途ご相談ください。
- ※ 2 最小階高は表1で確認してください。
- ※ 3 昇降路有効内法、ビット寸法はビット防水工事後の有効寸法です。
- ※ 4 ビット寸法の最大は1550mmになります。
- ※ 5 スペシャルブラケット使用の場合です (有償付加仕様)。
- ※ 6 ドアスペース 146mm以上290mm以下の場合対応不可となります。
- ※ 7 レールの水平荷重、最大取付間隔はH25 国告1047号 (水平加速度0.6、地域係数1.0) に準拠計算しています。

出入口寸法 (mm)

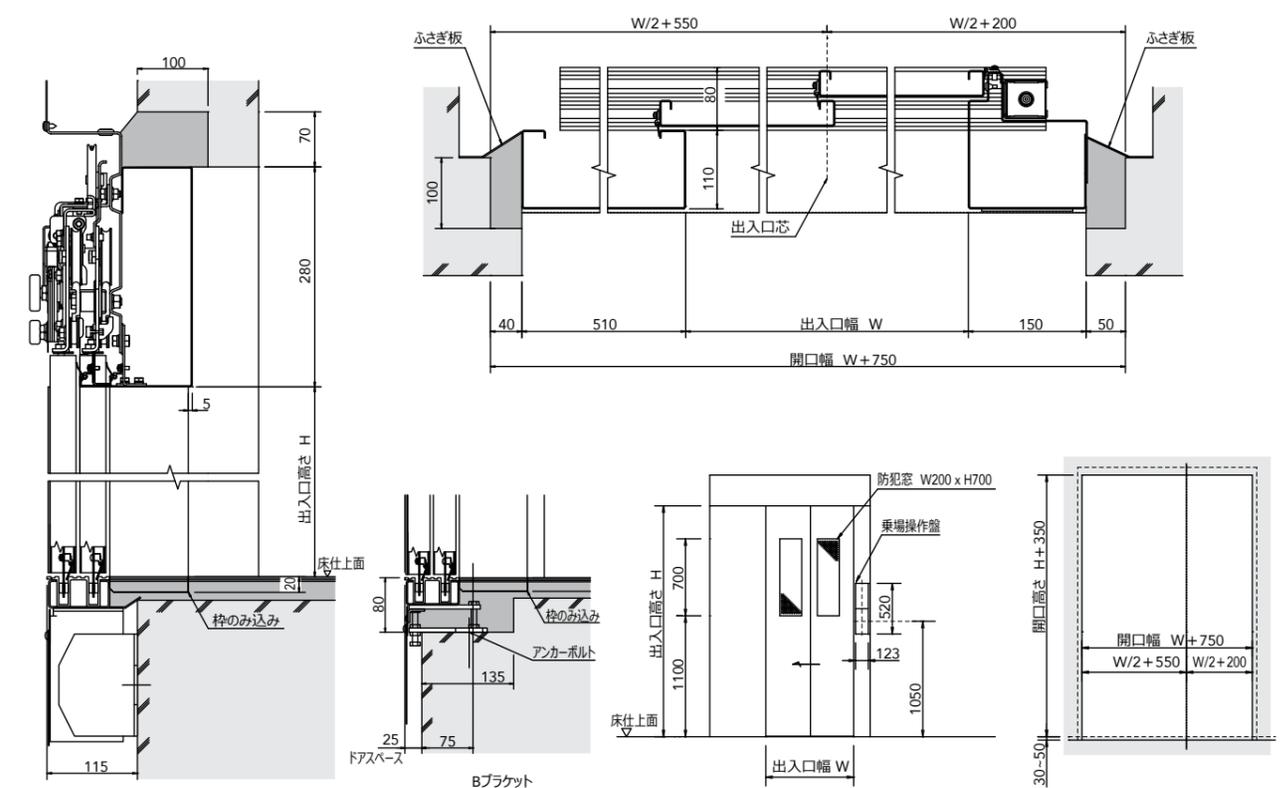
出入口幅 W	出入口高さ H	建物躯体 (建築工事)	壁および床仕上 (建築工事)
800	2000		

乗場詳細図 (RC造)

そで壁付枠

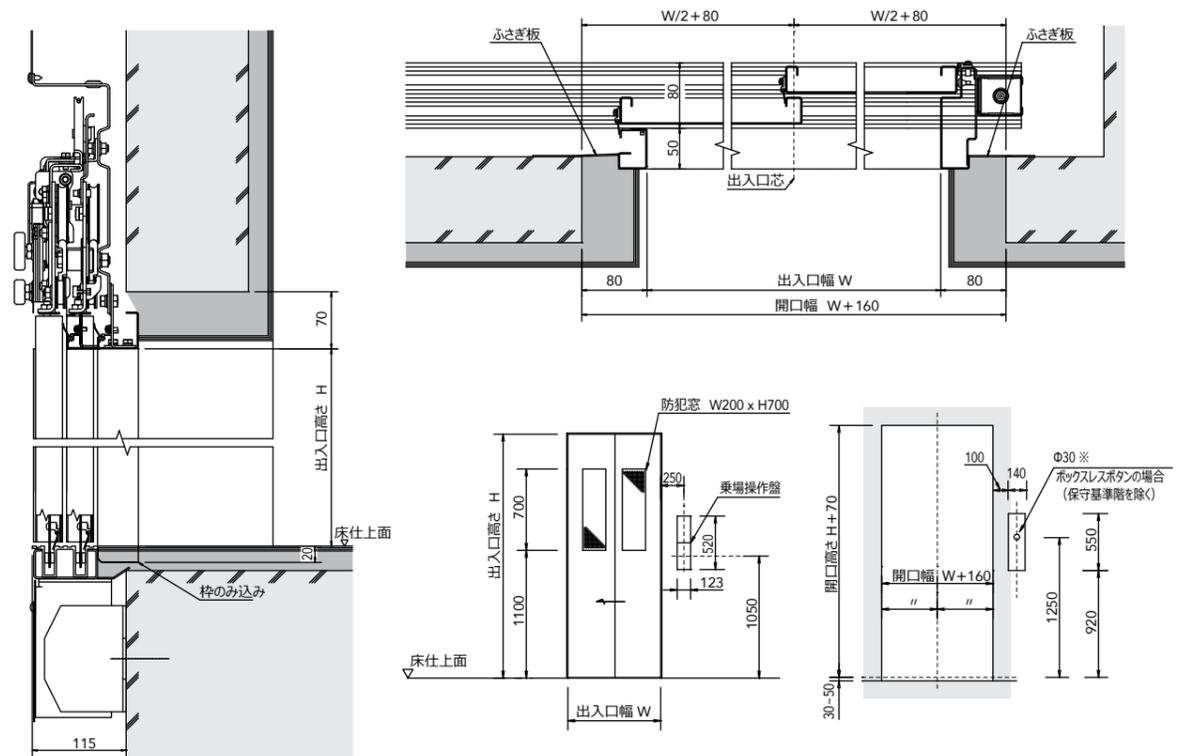


そで壁付枠 (仕上無)

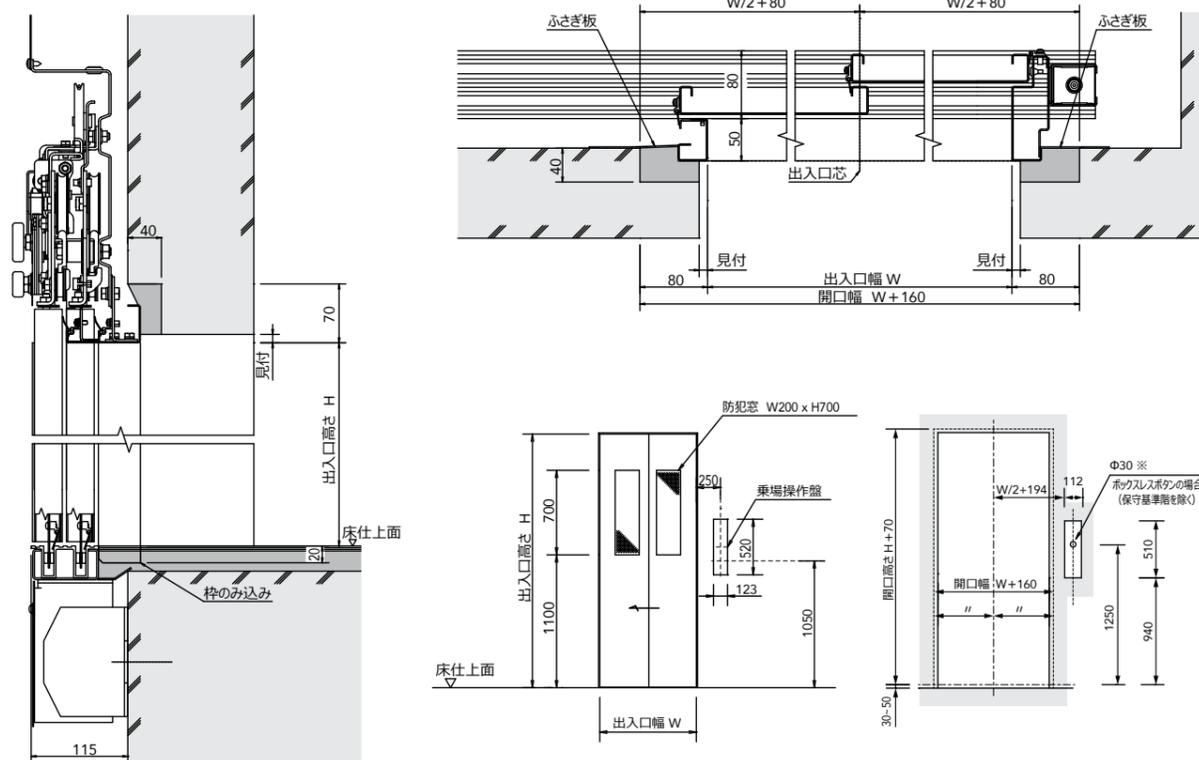


乗場詳細図 (RC造)

小枠



小枠 (仕上無)

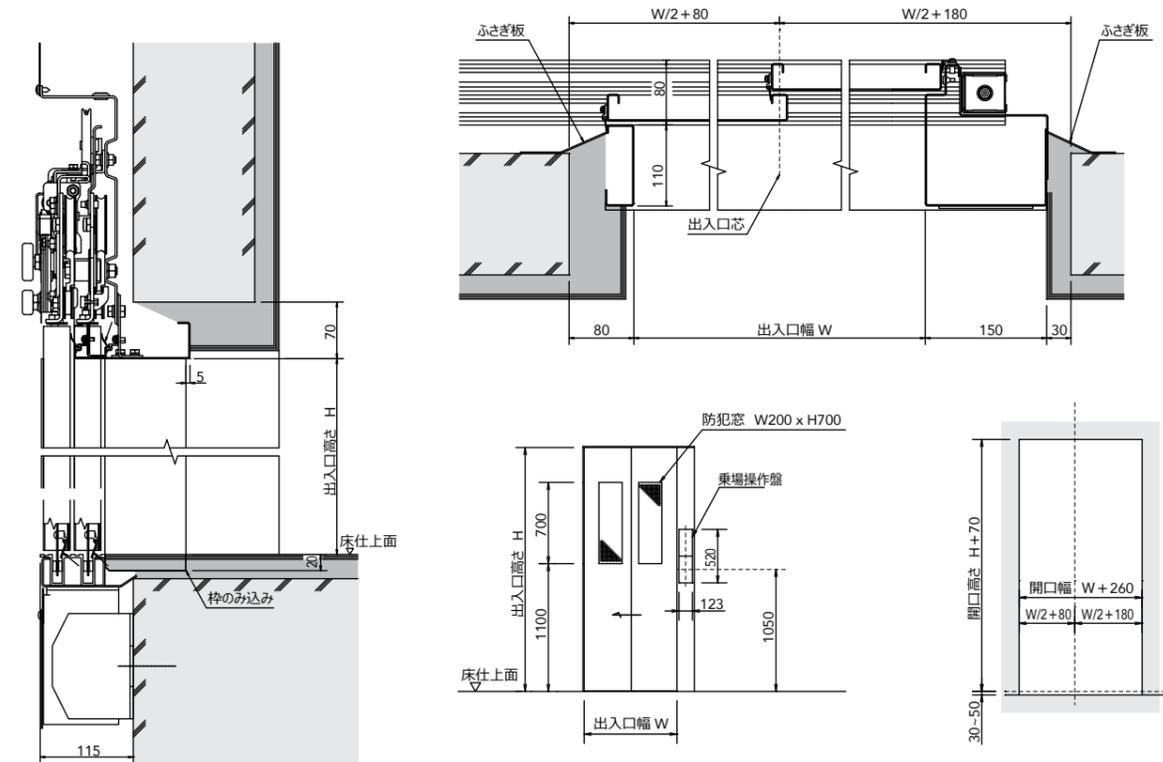


乗場詳細図 (RC造)

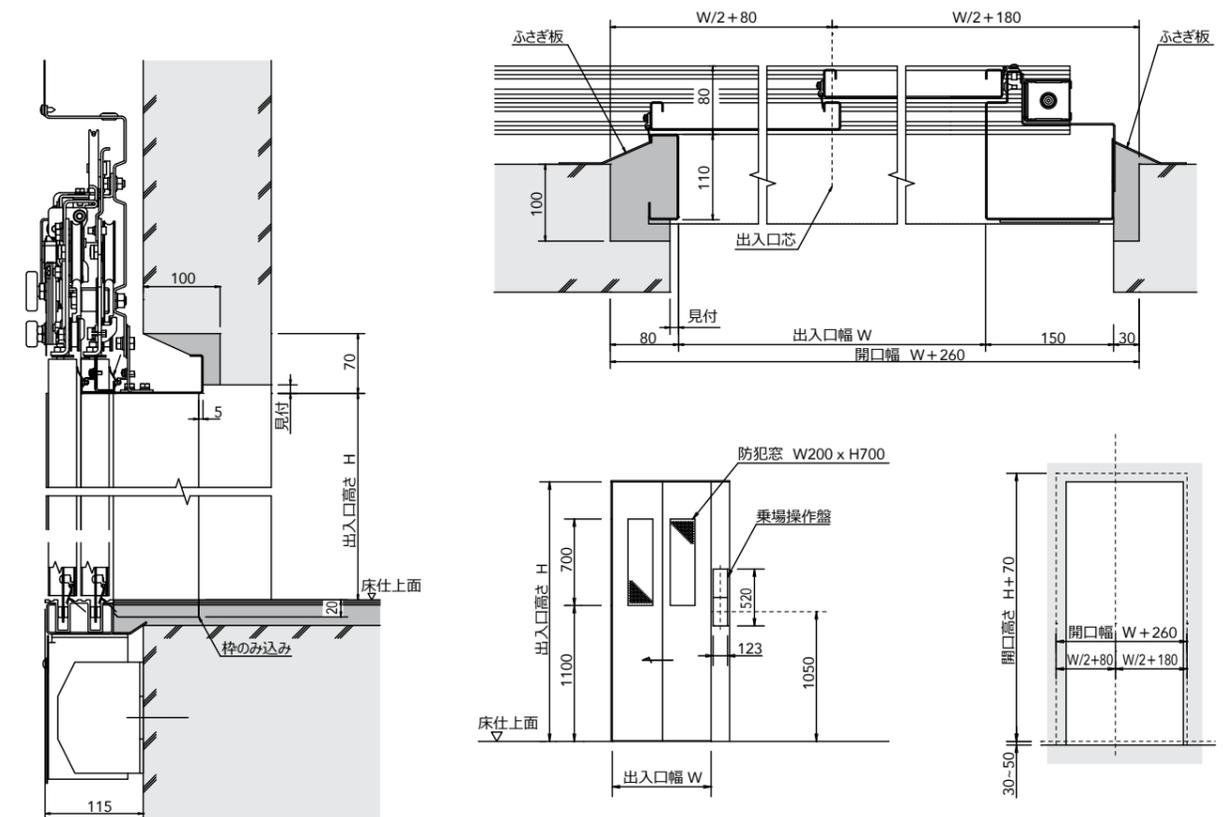
広枠

出入口寸法 (mm)

出入口幅 W	出入口高さ H	建物躯体 (建築工事)	壁および床仕上 (建築工事)
800	2000		

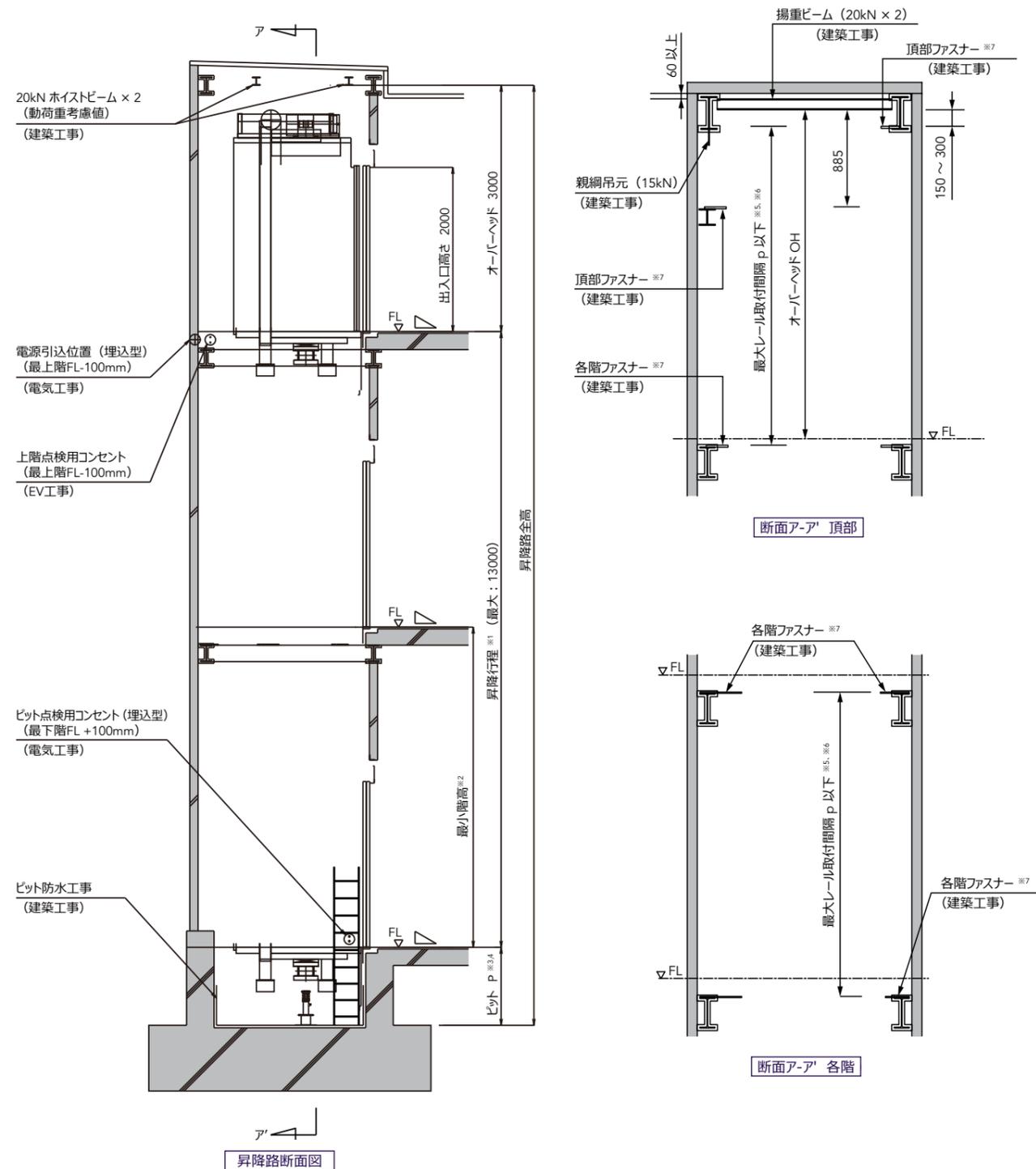


広枠 (仕上無)



標準据付図

エレベーター寸法、反力、電源一覧 (S 造)



- ※ 1 昇降行程 R が 6.4 m 未満の場合は別途ご相談ください。
- ※ 2 最小階高は表 1 で確認してください。
- ※ 3 昇降路有効内法、ピット寸法はピット防水工事後の有効寸法です。
- ※ 4 ピット寸法の最大は 1550 mm になります。
- ※ 5 レールの水平荷重、最大取付間隔 p は H25 国告 1047 号 (水平加速度 0.6、地域係数 1.0) に準じ算出しています。また、最大レール取付間隔 p を超える場合には、立柱の設置が必要となり昇降路寸法が広がる場合があります。(建築工事)
- ※ 6 ガバナロープガイド横保護線用ファスナーは、昇降路全高 (ピット + 昇降行程 + オーバーヘッド) が 10m 以上の場合に必要です。必要個数は昇降路全高 ÷ 19.5 (切上げ) です。
- ※ 7 ファスナープレートはすべて t 12 以上の鋼板としてください。(鉄骨のスプライスプレートが干渉しない様にご注意ください。)
- ※ 8 スペシャルブラケット使用の場合です (有償付加仕様)。ドアスペース 146mm 以上 290mm 以下の場合対応不可となります。

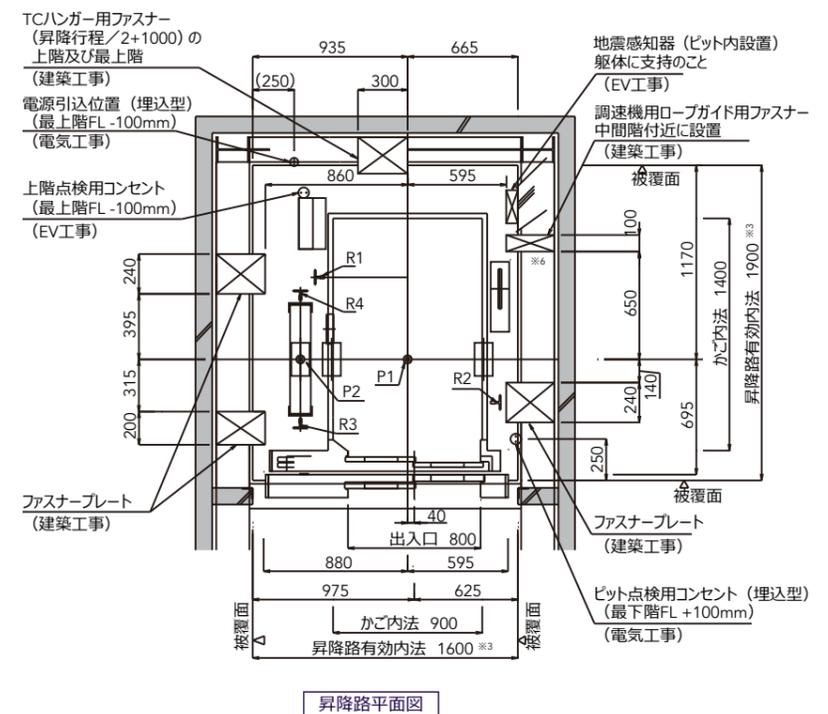
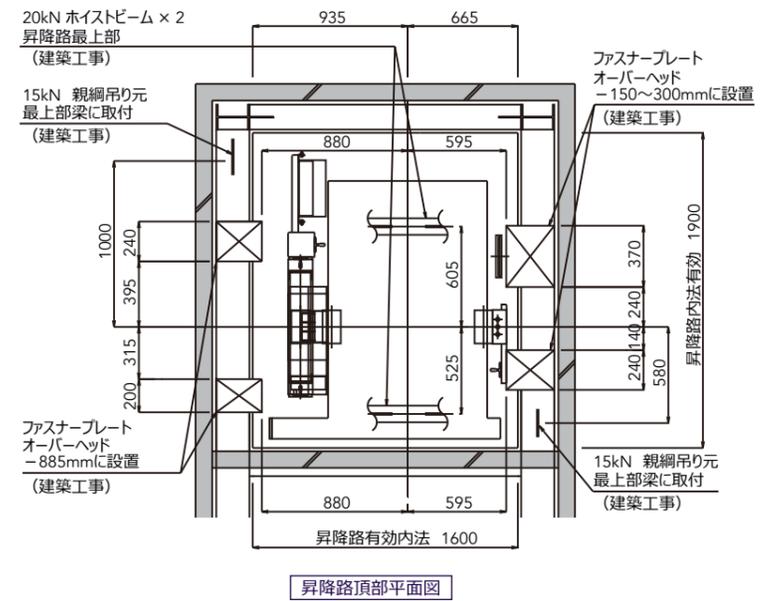


表 1 最小階高 (mm)

扉仕様	床仕上高さ	最小階高
普通 / 遮煙	30 ~ 50 以下	2745
	30 ~ 50 以下 ※ 8	2690
	51 ~ 110 以下	2820

表 2 レール最大取付間隔、水平荷重 ※ 5

機種名	最大レール取付間隔 (mm)		レール水平荷重 (kN)			
	かご側	おもり側	Q1	Q2	Q3	Q4
MR-4-2S.45	3600	3600	3.1	1.6	4.5	2.3

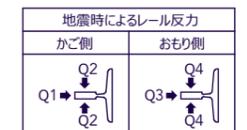
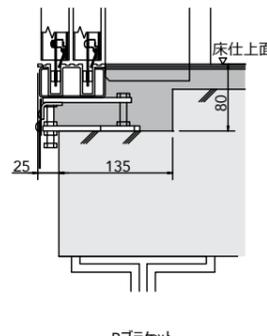
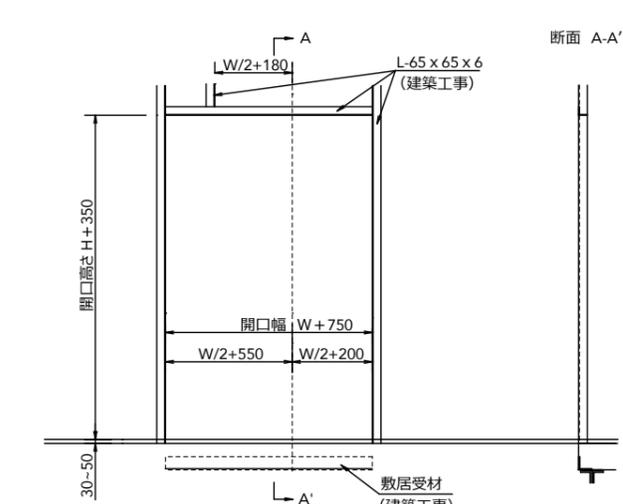
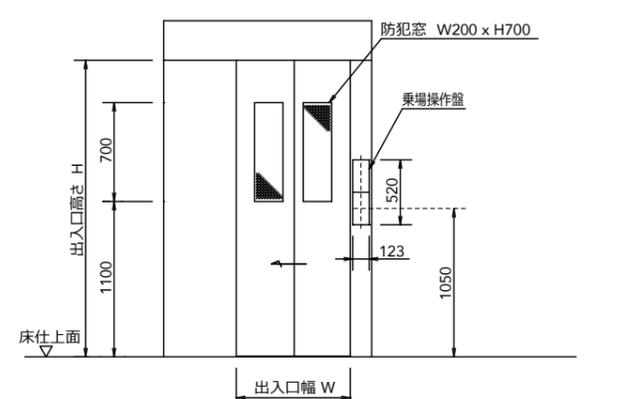
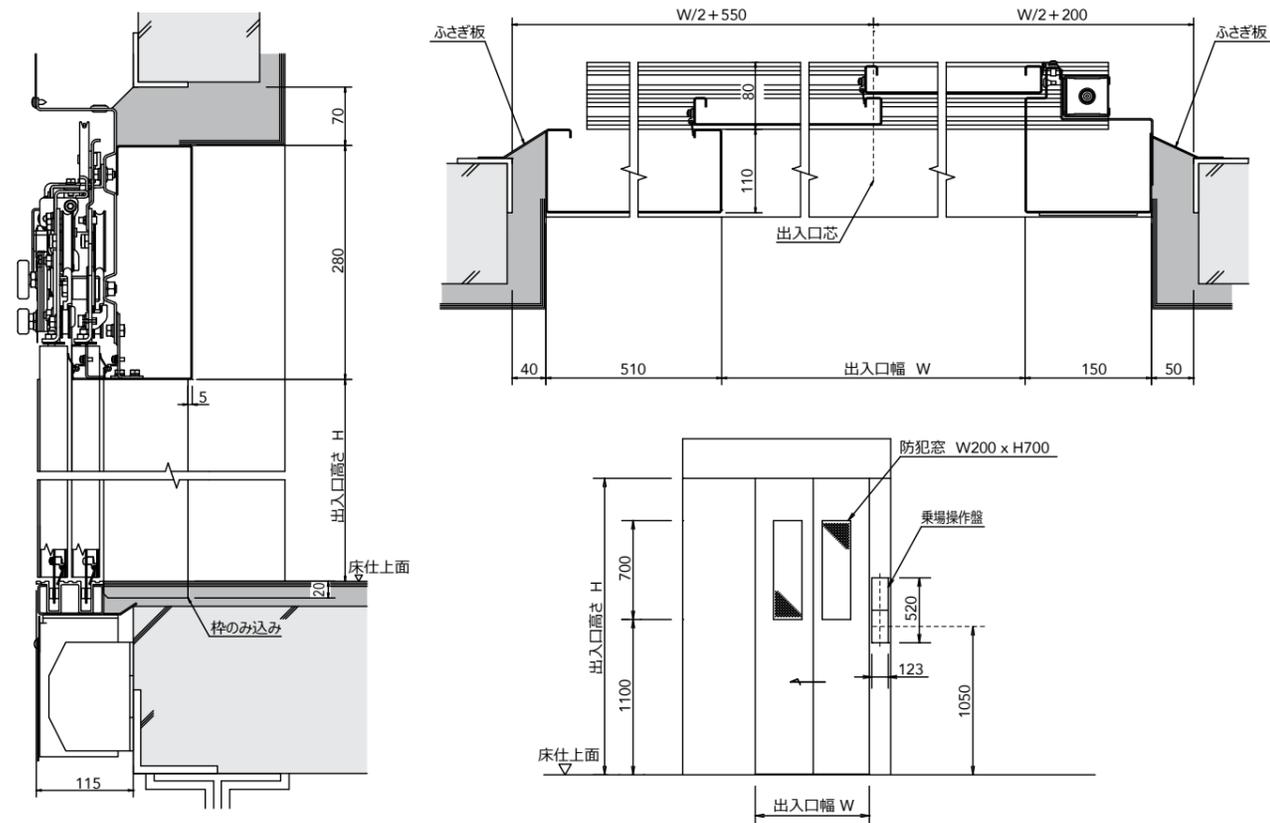


表 3 寸法、荷重、電源設備 (200V 系) 一覧

機種名	定員 (人)	積載量 (Kg)	速度 (m/min)	オーバーヘッド OH (mm)	ピット P (mm) ※ 4	ビット部衝撃荷重 (kN)		レール下部荷重 (kN)				電動機容量 (kW)	トランス容量 (kVA)	電源側遮断器定格 (A)	動力電源線の最大巨長 (IV/VV 線の場合) (m)					接地線サイズ (mm ²)
						P1	P2	R1	R2	R3	R4				5.5 mm ²	8 mm ²	14 mm ²	22 mm ²	38 mm ²	
MR-4-2S.45	4	320	45	3000	950	42	36	4	15	19	19	2.1	2.4	20	107	153	265	409	678	2

乗場詳細図 (S 造)

そで壁付枠

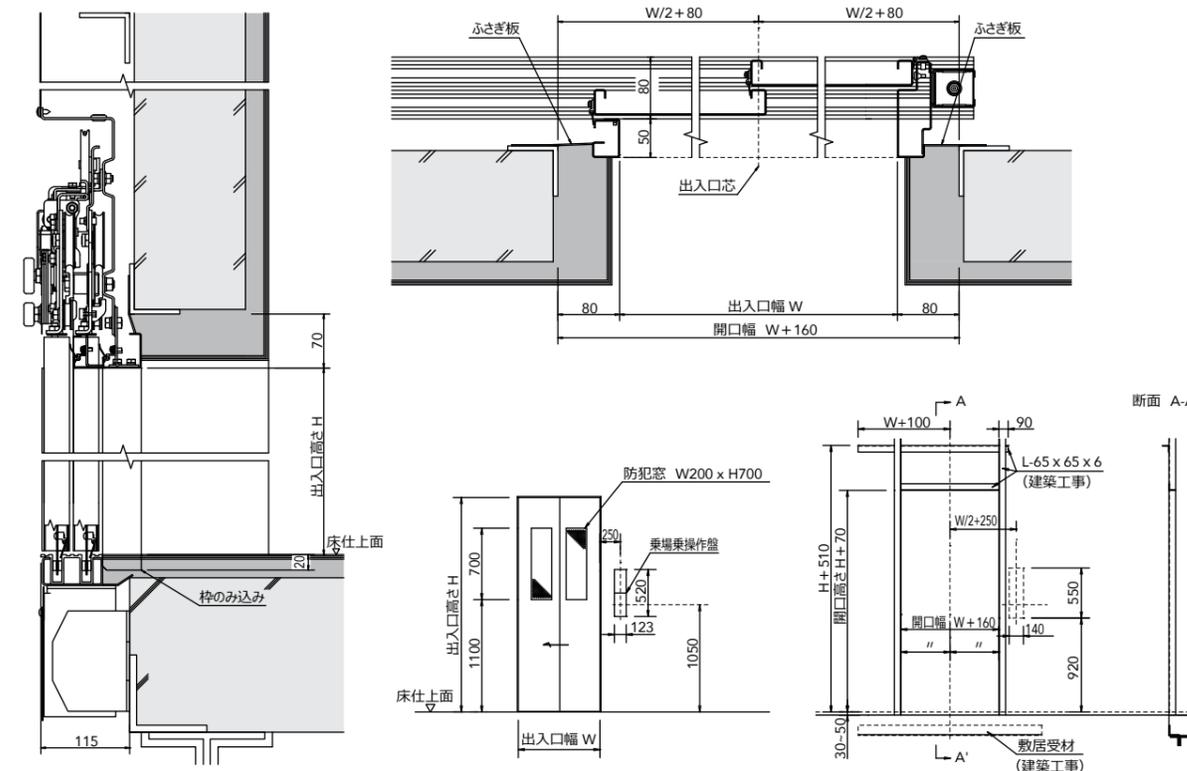


出入口寸法 (mm)

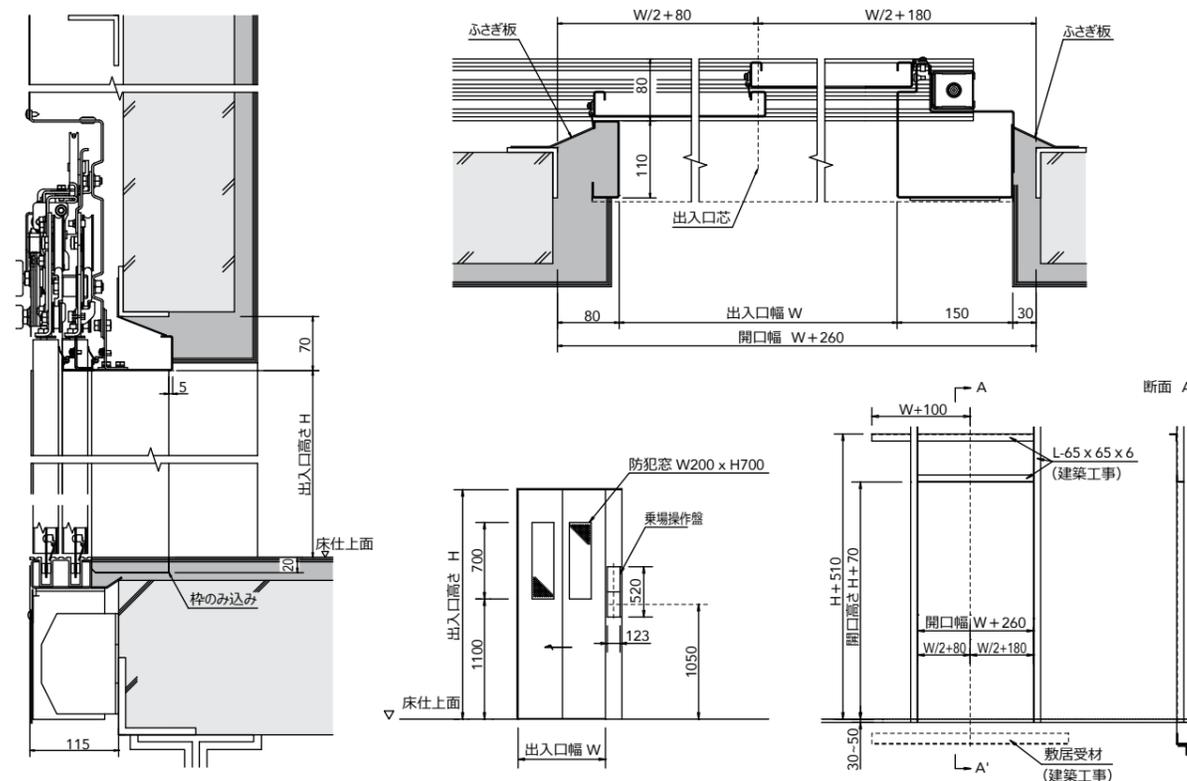
出入口幅 W	出入口高さ H	建物躯体 (建築工事)	壁および床仕上 (建築工事)
800	2000		

乗場詳細図 (S 造)

小枠



広枠



電源設備

⚠ 警告

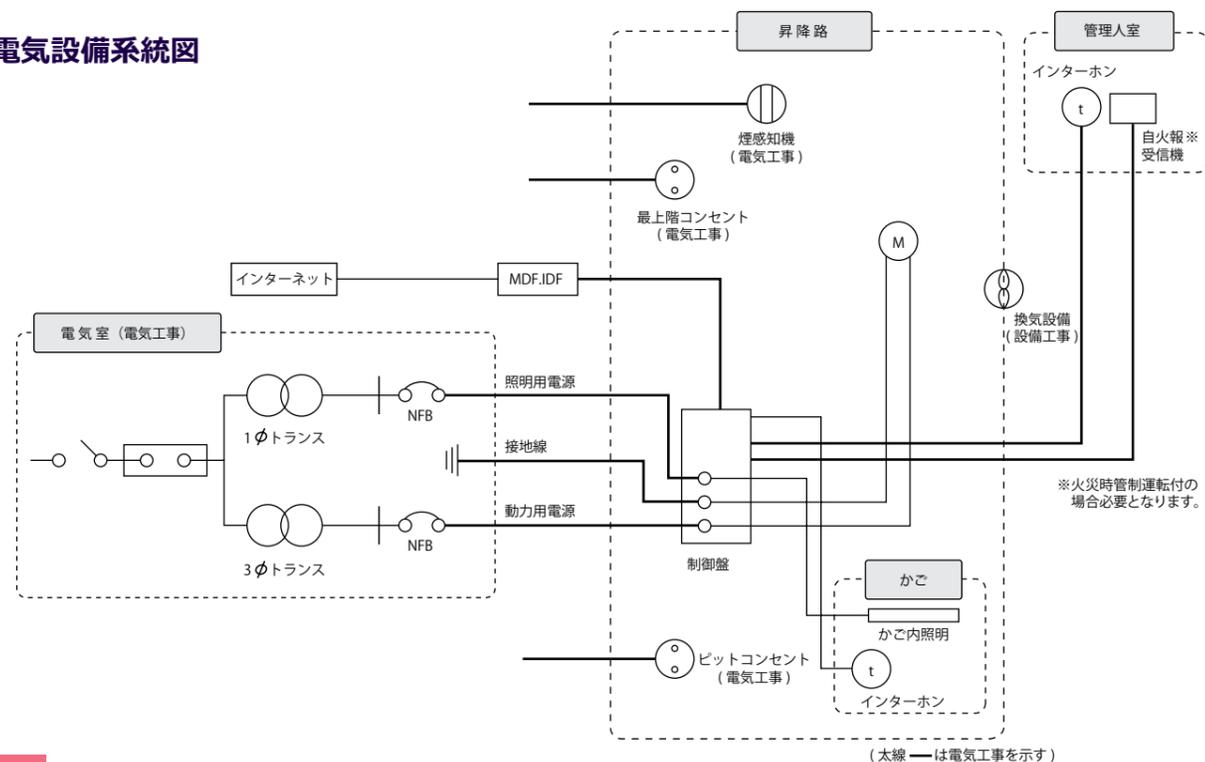
⚠ 注意

エレベーターの設備に関しては、以下の警告および注意事項を必ず守ってください。

電源設備について容量を右記に示しますが、建屋条件により、幾分異なる場合がありますのでお打合せ、ご確認願います。

- (1) 動力電源 AC 200V 系、400V 系 (50/60Hz)
エレベーターの滑らかな加減速および正確な着床精度を維持させるため、電源電圧変動を±5%以内にしてください。⚠
●アース線を含む電源線の配管・配線は制御盤内の当社指定の位置まで確実に行ってください。
●据付図面に示された位置に電源線を引き込んでください。
●アース線は、C線またはD種としてください。D線の場合エレベーター電源にELCB（インバーター対応漏電ブレーカー）は必ず設置のこと。
※ELCBは、感度電流100mA、遮断速度0.5秒以内。
- (2) 照明電源 AC 100V (50/60Hz) 1kVA/台
かご内照明および昇降路内の保守点検作業に用います。エレベーター昇降路までの配管および配線をしてください。⚠
●他箇所の回路に影響されないように出来るだけ独立回路としてください。
- (3) インターホン
かご内と外部との緊急連絡を行うために必要な装置です。エレベーター昇降路までの配管および配線をしてください。⚠
●配線数は1台につき6本、1台増える毎に2本ずつ必要となります。
- (4) 換気設備
昇降路内が40℃を超えないよう換気装置（換気扇・ガラリ等）を設けてください。また換気装置は雨水の浸入を防ぐ構造にしてください。⚠
- (5) ピットコンセント AC 100V (1kVA)
エレベーター最下階床約100mm上（出入口側側壁）の位置に点検用コンセントを設けてください。⚠
- (6) 昇降路上部コンセント AC 100V (1kVA)
昇降路上部のエレベーター制御盤付近に点検用コンセントを設けてください。⚠
- (7) 煙感知器
消防法施行規則による昇降路天井の煙感知器の取付位置については別途お打合せください。⚠
- (8) インターネット回線
エレベーター遠隔監視システム用として、インターネット回線へ接続が必要となります。MDF、IDFより制御盤までLANケーブル用配管・配線をしてください。

電気設備系統図



除外工事一覧

下記項目は本請負工事に含んでおりませんので、ご留意願います。

1. 昇降路関係

- 1.1. コンクリート (RC&SRC) 構造
 - 1) 昇降路のコンクリート厚さは150mm以上とし、後打ちアンカーが施工可能な築造工事
 - 2) 躯体誤差が25mm以上あるときはつり工事及び補修工事
 - 3) 間仕切り及び中間ビーム設置工事
 - 4) 敷居持出し工事
- 1.2. コンクリート (PC) ・鉄骨 (S) 構造
 - 1) 各階の中間ビーム及びベース・ファスナープレート設置工事（階高が高い場合の階間に、レールブラケットを取付けるための下地鋼材・立柱設置工事を含む）
 - 2) 敷居受け及びドアレール取付金具設置工事
 - 3) 各階出入口機器（三方枠・押釦・インジケータなど）取付用下地山形鋼材の設置工事
 - 4) 昇降路内鉄骨材の耐火処理工事
- 1.3. 共通 (RC, S&SRC構造)
 - 1) 各階出入口機器（三方枠・インジケータ・押釦・インターホン取付ボックスなど）の取付用穴あけ工事
 - 2) 各階乗場関係機器取付後の出入口廻りの壁及び床の仕上げ工事
 - 3) 各階乗場の三方枠と壁間のモルタル詰め及び耐火処理工事
 - 4) ビット内防水工事（必要に応じ、排水処理工事を含む）
 - 5) ビットが深すぎる場合の埋め戻し工事
 - 6) ビット下を使用する場合の建築躯体処置工事
 - 7) 併設されたエレベーターのビット間仕切壁工事
 - 8) ビット点検用出入口またはタラップの設置工事
 - 9) 急行ゾーンのあるときの非常時救出口及び出入口設置工事
 - 10) 急行ゾーンのある不停止階部分のかご床先から昇降路壁までを125mm以下とする工事
 - 11) 昇降路頂部の吊りフックまたはトロリービーム取付工事
 - 12) 昇降路内建築工事仮設床用（水平養生）の金網、デッキプレートなどの撤去工事
 - 13) 昇降路頂部の煙感知器設備の設置工事（外部より点検可能な点検口の設置を含む）
 - 14) 開放廊下及び屋上等直接外気と接する乗場における雨水よけ対策（水勾配）及び雨水よけスクリーン工事
 - 15) 非常用エレベーターの場合、避難経路図の設置
 - 16) 昇降路換気設備工事
 - 17) その他建築構造に関する一切の工事

2. 電気・消防設備工事関係

- 1) 建築基準法施行令に定める昇降路とその他の部分を区画する防火設備工事及びその接点支給とエレベーター制御盤までの配管・配線工事
- 2) 下記電源のエレベーター制御盤までの引込工事及び一次側端子への接続工事
 - ①動力用電源
 - ②照明用電源
 - ③接地線
 - ④一次側ブレーカーが漏電ブレーカーの場合、インバーター対応型とする。
- 3) エレベーター制御盤受電端における電源電圧の変動を、+5%から-5%以内、電圧不平衡率を5%以内に保つような電源設備工事
- 4) インターホン・非常ベルのエレベーター制御盤までの配管・配線工事
- 5) 昇降路内点検用コンセントの設置工事（非常用エレベーターの場合は防水型とする）
- 6) 医療機器、放送用機器、コンピュータ機器などの電源とエレベーター動力用電源の電源系統分離工事
- 7) エレベーター遠隔保守監視用電話線の電話中継盤からエレベーター制御盤までの配管・配線工事（回線数は別途打合せによる）
- 8) エレベーターへの自家発電電源供給設備工事
- 9) 買電、自家発電電源識別用無電圧接点の信号線の引込工事
- 10) 昇降路外の監視盤用配管・配線工事
- 11) 監視盤用電源の監視盤までの引込工事（AC-GC電源）
- 12) 非常放送用のエレベーター制御盤までの配管・配線工事
- 13) 火災報知機の接点の支給及びエレベーター制御盤までの配管・配線工事
- 14) エレベーターとシャッターの運動信号線の機械室又は、昇降路への配管・配線工事
- 15) ハロゲンガス発泡信号の支給及びエレベーター制御盤までの配管・配線工事
- 16) 警備用の接点支給及びエレベーター制御盤までの配管・配線工事

3. 仮設工事関係

- 1) 据付工事現場詰所及びエレベーター機器、据付工事用機器の保管場所の無償支給
- 2) 着工時に据付工事用電源及び試運転調整時に動力電源の無償支給（動力および照明用電源共、本設電源配管経路での引込。容量については別途打合せ。）
- 3) エレベーター機器及び据付工事用機器の搬入に支障のない経路の確保。
- 4) 据付工事用砂、セメント、水などの支給
- 5) エレベーター工事着工前までの各階出入口開口部の養生作業

4. 注意事項

- 1) エレベーターを工事用として使用する場合は、この使用に伴う検査費用、復旧（オーバーホール・消耗部品の交換など）費用、定期保守費用、コールバック対応費用などが生じますので別途「御見積書」による契約が必要です。なお、出入口・かご内養生ならびに使用時の専属運転手の手配は、工事使用者側で対応願います。
- 2) 昇降路は下記の構造として下さい。
 - ①エレベーターに関係するもの以外の用途の配管・ダクトなどが露出しないこと。（建築基準法施行令第129条の2の5の第三項）
 - ②有害ガス、甚だしい塵埃などが入らないこと。
 - ③風雨にさらされたり、塩分の影響を受けないこと。
 - ④昇降路内の温度は5℃以上40℃以下、湿度は月平均90%以下、日平均95%以下とすること。
- 3) エレベーターの各階出入口は、直射日光が当たらない構造とすること。
- 4) 昇降路内の騒音・振動が居室に伝搬しない配置及び躯体構造（防音・防振工事など）とすること。
- 5) 躯体が承諾図と相違がある場合は、エレベーター着工までに躯体の修正をお願いします。

日本オーチス・エレベータ株式会社について

日本オーチス・エレベータ株式会社は、オーチス・ワールドワイド・コーポレーションの日本法人です。オーチスは、より高く、より速く、よりスマートな世界で、人々がつながり、豊かになる自由を提供します。オーチスは、エレベーターとエスカレーターへの製造、据付、保守、改修を行う世界的リーディングカンパニーです。世界中で業界最多となる約230万台のエレベーターとエスカレーターをメンテナンスし、毎日約23億人がオーチスの製品を利用しています。世界各地の代表的な建築物に加え、居住・商業施設や交通施設など、「人の移動」に関わる様々な場所にオーチスの製品は設置されています。米国コネチカット州に本社を置き、約4.2万人のフィールドプロフェッショナルを含む7.1万人の社員を通じて、200を超える国と地域のお客様と利用者様の多様なニーズに応えています。詳しくは、www.otis.com/ja/jp/ をご参照ください。また、Instagramで「nipponotis」をフォローしてください。